

三宝通信

『四無量心（四心）』

再No.13

1996.6.15

4つのはかりしれない利他の心。慈・悲・喜・捨の心です。仏教は慈悲の教えであると云われます。

第1の「慈無量心」とは、他に楽を与える心が無量（はかりしれない）である。第2の「悲無量心」とは他の苦しみを取ってあげる心が無量である。「慈悲」とは「拔苦バックヨラク与楽」つまり苦しみを取り除いて楽を与えることです。第3の「喜無量心」とは、他の楽（幸福）をねたまないこと、そして同じように幸せを感じる事が無量である。第4の「捨無量心」とは、執着（こだわり・とらわれ）を捨てる事が無量である。

慈（いつくしみ、与楽）・悲（あわれみ、拔苦）・喜（よろこび）・捨（平安な心）。少しづつでも、慈悲喜捨の四心を育んでいきたいものです。